

Special Edition
特集◎霧島市誕生1周年の歩み

霧島

霧島市報きりしま
DECEMBER.2006 VOL.24

12



11月24日 午後3時32分 霧島町霧島神宮

Kirishima City Public Relations, Japan
2006.12 VOL.24

霧島市報きりしま



■発行／〒099-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目4番1号 電話／0995-45-5111(総機)
 ■ホームページ／URL <http://www.city.kirishima.jp> ■メール／office@city.kirishima.jp
 ■編集／広瀬広穂 電話／0995-04-0955 FAX／0995-04-0934 ■印刷／(有)分新社印刷



◎今月の表紙



霧 島連山から始まった紅葉が霧島神宮にもやってきた。温かい日々が続き、晩秋、初冬の遅い到来にヤキモキしていたが、冷え込みとともに紅葉が一気に進んだ。深まりゆく秋を満喫しようと観光客が紅葉詣出。一雨ごとに季節が加速し南へ駆け抜けていく。冬支度を整えながら。

【撮影データ】 デジタルカメラ レンズ17～85mmF4～5.6 ISO400 1/30 F4.5

Editor's

血圧が高く食事には気を付けている。でもこの間、焼酎飲んで帰ってきてスパゲティを2束も食べた。「私が気を付けて料理作ってもなんにもならないがね」と母ちゃんに言われ返す言葉がなかった。係長に言ったら「おいげえもじゃっど、一緒」そうか一緒かあ。ああ良かった。(た)

今回の市長と宮崎緑さんの特集対談は、霧島市の紹介広報ビデオを作成するとき行われた対談を一部紹介したものです。ビデオでは進行役として、宮崎緑さんに登場していただき、2日間市内各地で撮影を行いました。宮崎さんも霧島市をとても気に入ってくれたようです。(い)

取材で学校に行きますが、子どもたちが素直で明るい。ある学校へ取材で行ったら「カメラマン? テレビ?」と集まる子どもたち。「市役所だよ」って言ったら「なんだ市役所か」と去って行った。なんて素直なんだろう…(泣) 来年は子どもたちにも喜ばれる広報担当者になりたい(み)

今回の特集で市民の皆さんに合併してどう思っているか聞いてみました。決して怪しい者ではなかったんですよ。これからの霧島市に対する思いを皆さん持っているようでした。みんなで考えることが大切ですね。協力してくださいました皆さん、本当にありがとうございました。(あ)

◎人口 / 128,246人(-26)
 男性 / 61,974人(-49) 女性 / 66,272人(+23)
 出生114人 / 死亡106人 転入395人 / 転出432人
 ◎世帯数 / 56,221世帯(-58)
 (平成18年11月1日現在)

日本の原点・霧島市を、日本一のふるさとに。

霧島

誕生1周年の歩み

霧島市民憲章

朝な夕なに
霧に浮かびて神々しく聳える霧島山
波静かな錦江湾に映える桜島山
この麗しき大自然に抱かれて
豊穡な大地にはるかなる縄文の昔より
汗して生業を築いてきた私たちの祖先

悠久の歴史を刻んで今ここに
七色のまちが一つとなる
限りなき可能性と魅力を秘めた
神話のふるさと霧島市
私たちは
母なる地球の生命体の一員として
共生と循環の心豊かな社会をめざし
新たな歩を共に始める

霧島の悠久のとき育みて
伝統・文化を未来へつなぐ
り 凛とした霧島人の友好は
世界に広がる交流の和
し しなやかな心と絆ふれあい
笑顔・安心ふるさと創り
ま 守り抜く豊かな自然 共生の
永遠に誇れる美しき里
し 信じあう調和と共助で約束す
輝く明日を霧島の地に

市の宣言

道義高揚・豊かな心推進宣言
国際観光文化立市宣言
環境共生宣言
増健・食農育宣言
非核平和宣言

「平成の大合併」は新時代の
地方行政やまちづくりを考える
うえで、またとない好機である
といわれています。そこで最も
重要なものは、正しい時代認識
に基づき確固たる方向性を示し
てくれる哲学。市民憲章こそが、
そのような哲学の象徴となり得
ます。霧島市誕生1周年記念式
典が11月5日に開かれ、「市民
憲章」と「市の宣言」が発表さ
れました。

市民憲章等検討委員会の第1
回検討委員会が本年7月27日に
開かれたのを皮切りに、委員15
人で検討会6回、ワーキンググ
ループ会議5回の計11回協議し
ました。同委員会では、市民憲
章などに関するアンケート調査
と、市内小・中・高校生を対象
に実施したふるさと標語コン
クールを基にキーワードを絞り
込みました。そして「霧島らし
さ」を表現し、「親しみやすく」
「わかりやすく」「覚えやすい」
ものという条件を設定しました。
前文・条文の形式としリズム
感のあるものを考え、国際交流、
環境、文化・伝統、共生・循環、
安心安全の5つのキーワードを
決定し推敲を重ねました。前文
は「過去・現在・未来」の形式
とし詩的表現で調い上げ、各条

文に5つのキーワードを盛り込
み、1文字目を「きりしまし」
とするなどのアイデアを取り
入れ、五七五七七の形式で原案
を作成しました。その結果、格
調高く、リズム感のある市民憲
章の原案を作成することができ
ました。「市の宣言」も現在の
社会状況を反映した新しいもの
や、アンケート結果を基にさま
ざまな意見を取り入れ協議し、
宣言文案が作られました。

市民の皆さんが霧島市で暮ら
していて、自分のまちに愛情が
芽生えたとしたら、義務や利害
にかかわる知的判断ではなく、
「裸り返し声に出す」「心を込め
て祈る」「美しいものを描く」「親
しい人と作業する」など、理屈
を超えた行為が必要で、その
典型的なものが「祭」で、日本
人の心をつくってきました。今
回策定された「市民憲章」と「市
の宣言」は、霧島市民一人ひと
りが、これからの霧島市を考え
るうえで大きな意味を持つと思
います。地方分権を考え、まち
づくりへの市民参加意欲を喚起
するツールだといえるでしょう。

霧島市役所のホームページ
に「市民憲章」と「市の宣言」
の全文が掲載してありますので、
ご覧ください。



合併して何が変わった？ 市に望むものは？

街角インタビュー
◎100人に聞きました

霧島市がスタートしてはや1年。市民の皆さんは今、合併した霧島市をどう感じているのでしょうか。

集計結果

「合併して生活に変化があった」と答えた人は20人。

「ほかの地域によく行くようになった」「図書館などの施設を利用するようになった」「合併前にあったサービスがなくなった」など。一方、「特になかった」と答えた人は80人でした。このことから、市民の皆さんが生活するうえで、さまざまな変化がないことがわかりました。

しかし、「直接的ではないが、合併前と変わった」と感じている人は、前述の「合併後、生活に変化があった」と答えた20人に、さらに11人加えた31人に達しました。主な意見は次のとおりです。

「子育て支援がよくなった」

「子育て支援がよくなった」

「子育て支援がよくなった」

総合支所がさびしくなった

「総合支所がさびしくなった」

「総合支所がさびしくなった」

「総合支所がさびしくなった」

皆さんの要望

「皆さんの要望」

「皆さんの要望」

「皆さんの要望」

安心して暮らせるまちになってほしい

「安心して暮らせるまちになってほしい」

「安心して暮らせるまちになってほしい」

市長に聴きました

「市長に聴きました」

「市長に聴きました」

市民の意思表示 100の声

〈良かったこと〉

「ほかの地域のイベントに参加する機会が増えた。」

「ほかの地域の人と話す機会が増えた。」

「市町村が違うことで利用しにくかった図書館、農産加工施設などの公共施設が利用しやすくなった。」

「子育て支援がよくなった。(医療費が安くなった。ほかの地域の子育てサロンにも行けるようになった。)

医療体系がよくなった

「医療体系がよくなった」

「医療体系がよくなった」

雇用拡大で子どもが地元に残れるように

「雇用拡大で子どもが地元に残れるように」

人が生まれ、歴史が生まれ、新しいまちが生まれた

平成18年11月	新しい霧島市民としての一体感を高めるための市民総和を呼びかけた。
平成17年12月	市長の毎日のスケジュールと活動、交際の執行状況をホームページで公開。
平成18年1月	二人助役制を導入し、執行体制の充実を図ることも、職員の意識改革としてあいさつ運動を指示した。
平成18年1月	市長任期中の4年間、四役の給与の20%をカット。
平成18年1月	本庁と総合支所との情報の共有化や風通しの良い職場づくりを図るため、市議会定例会終了後には市長が総合支所に出席し、挨拶を実施。また本庁での朝礼の内容は全職員にメールで通知。
平成18年2月	霧島ブランド確立のため霧島の各地区振興会の統一を目指し、霧島市振興会連合会を設立。
平成18年3月	まちづくりの原点は市民参加、協働であることから、市民の皆さんの意見を直接聴くため、「市長と話しあふ会」を開催した。問題点は直ちに現地調査を実施し、問題解決のできる後所づくりを進めた。(2月、8月に41回、ランチで話しあふ会を23回、各種団体との話しあふ会を10回開催)。
平成18年3月	国分西小学校の大規模校舎解体のため、「霧島市立小・中学校規模および通学区域等適性化審議会」を開催し、検討を始める。また、学校教育の充実を図るため、6月に日当山小学校などの校舎改築工事に着手。
平成18年3月	国際交流を推進するため中国の上海市嘉定区、陝西省銅川市耀州区、湖南省瀏陽市、韓国培英初等学校、アイルランド「クワンダム」を交流。
平成18年3月	行政改革大綱を策定するため、「行政改革推進委員会」を設置し、9月に答申をいただき、「行政改革大綱」をまとめた。福山町の住民生活の生命線である水道施設(水源地など)の整備を決定。
平成18年4月	霧島市のことを理解、好きになってほしいという願いを込め、人と地域を元気にする「広報誌つくり」に取り組む。
平成18年4月	霧島市の特徴をデザイン化した法被と国際化対応の名刺を制作し、市長自ら「トップセールス」を展開。5月には九州市長会を開催し、法被を着て、115市に新しい霧島市をアピールした。
平成18年4月	岐阜県海津市、兵庫県豊岡市と新たに姉妹都市協約を締結。また、岡山県和気町、高知市との交流を進めた。
平成18年4月	子育て支援センターを設置。また乳幼児医療費の無料化を、歳末未達まで拡充。奨励金防止で国分ビッグセンター各総合支所の建物整理を実施。
平成18年5月	市の施策や計画策定に市民の声をいかにそうと、公募し「6人(21歳)委員会」を設置。
平成18年6月	医療の充実として、霧島市立医師会医療センターで、夜間一次救急診療を年中無休で開始。
平成18年6月	豊富な観光資源の活用を図り、観光振興の指針となる観光未来戦略を策定するために「霧島観光未来戦略策定委員会」を設置。
平成18年7月	団塊世代の「スターン、Jスターン、Uターン(1J)」を推進するため、おじやんは霧島推進隊を配置。その支援組織として、庁内に「おじやんは霧島推進隊」を外部に「おじやんは霧島移住連絡協議会」を設置し、推進体制を整備。
平成18年7月	日本一ふるさと霧島市づくりを支援していただくため、首都圏に「首都圏霧島市ふるさと会」が誕生した。
平成18年8月	危機管理体制の確立を図るため、県内で最初に危機管理監を配置。7月の集中豪雨のとき、避難者への食事対応など、問題が提起され、公開で緊急防災会議を開催し、問題解決に取り組んだ。
平成18年8月	厳しい財政状況の中、行政改革を推進し、健全な財政運営をめざすため、行政改革推進委員会の提言を踏まえ、平成23年度を目途に「霧島市経営健全化計画」を策定。
平成18年9月	環境政策の基本方針を定めた「環境基本条例」を制定。緑を育て、豊か川、海を守る取り組みとして、約500人の市民が参加した植樹祭を実施した。
平成18年9月	公的施設の管理運営を民間に委託できる「指定管理者制度」を導入し、110の公的施設を民間へ管理委託。
平成18年9月	職員の交通事故、交通違反に対する処分基準を職員と共に見直し、飲酒運転および交通法令違反の撲滅に取り組む。企業事故を積極的に進め、9社と立地協定を締結し、雇用の拡大を図られた。
平成18年10月	安心・安全のまちづくりを呼びかけ、61団体の防犯パトロール隊が結成され、市内ほぼ全域をカバーできる防犯体制が整備された。その結果、犯罪発生件数が減少した。
平成18年10月	市視などの整理や自主財源の確保を図るため、「歳入確保対策本部」を設置。また、経営健全化計画を全庁的な体制のもと推進するため、「歳出対策本部」を設置。
平成18年10月	市民憲章等検討委員会の答申を受けて、「市民憲章」と「市の宣言」を策定。

霧島市・1年間の歩み

平成17年11月	新しい霧島市民としての一体感を高めるための市民総和を呼びかけた。
平成17年12月	市長の毎日のスケジュールと活動、交際の執行状況をホームページで公開。
平成18年1月	二人助役制を導入し、執行体制の充実を図ることも、職員の意識改革としてあいさつ運動を指示した。
平成18年1月	市長任期中の4年間、四役の給与の20%をカット。
平成18年1月	本庁と総合支所との情報の共有化や風通しの良い職場づくりを図るため、市議会定例会終了後には市長が総合支所に出席し、挨拶を実施。また本庁での朝礼の内容は全職員にメールで通知。
平成18年2月	霧島ブランド確立のため霧島の各地区振興会の統一を目指し、霧島市振興会連合会を設立。
平成18年3月	まちづくりの原点は市民参加、協働であることから、市民の皆さんの意見を直接聴くため、「市長と話しあふ会」を開催した。問題点は直ちに現地調査を実施し、問題解決のできる後所づくりを進めた。(2月、8月に41回、ランチで話しあふ会を23回、各種団体との話しあふ会を10回開催)。
平成18年3月	国分西小学校の大規模校舎解体のため、「霧島市立小・中学校規模および通学区域等適性化審議会」を開催し、検討を始める。また、学校教育の充実を図るため、6月に日当山小学校などの校舎改築工事に着手。
平成18年3月	国際交流を推進するため中国の上海市嘉定区、陝西省銅川市耀州区、湖南省瀏陽市、韓国培英初等学校、アイルランド「クワンダム」を交流。
平成18年3月	行政改革大綱を策定するため、「行政改革推進委員会」を設置し、9月に答申をいただき、「行政改革大綱」をまとめた。福山町の住民生活の生命線である水道施設(水源地など)の整備を決定。
平成18年4月	霧島市のことを理解、好きになってほしいという願いを込め、人と地域を元気にする「広報誌つくり」に取り組む。
平成18年4月	霧島市の特徴をデザイン化した法被と国際化対応の名刺を制作し、市長自ら「トップセールス」を展開。5月には九州市長会を開催し、法被を着て、115市に新しい霧島市をアピールした。
平成18年4月	岐阜県海津市、兵庫県豊岡市と新たに姉妹都市協約を締結。また、岡山県和気町、高知市との交流を進めた。
平成18年4月	子育て支援センターを設置。また乳幼児医療費の無料化を、歳末未達まで拡充。奨励金防止で国分ビッグセンター各総合支所の建物整理を実施。
平成18年5月	市の施策や計画策定に市民の声をいかにそうと、公募し「6人(21歳)委員会」を設置。
平成18年6月	医療の充実として、霧島市立医師会医療センターで、夜間一次救急診療を年中無休で開始。
平成18年6月	豊富な観光資源の活用を図り、観光振興の指針となる観光未来戦略を策定するために「霧島観光未来戦略策定委員会」を設置。
平成18年7月	団塊世代の「スターン、Jスターン、Uターン(1J)」を推進するため、おじやんは霧島推進隊を配置。その支援組織として、庁内に「おじやんは霧島推進隊」を外部に「おじやんは霧島移住連絡協議会」を設置し、推進体制を整備。
平成18年7月	日本一ふるさと霧島市づくりを支援していただくため、首都圏に「首都圏霧島市ふるさと会」が誕生した。
平成18年8月	危機管理体制の確立を図るため、県内で最初に危機管理監を配置。7月の集中豪雨のとき、避難者への食事対応など、問題が提起され、公開で緊急防災会議を開催し、問題解決に取り組んだ。
平成18年8月	厳しい財政状況の中、行政改革を推進し、健全な財政運営をめざすため、行政改革推進委員会の提言を踏まえ、平成23年度を目途に「霧島市経営健全化計画」を策定。
平成18年9月	環境政策の基本方針を定めた「環境基本条例」を制定。緑を育て、豊か川、海を守る取り組みとして、約500人の市民が参加した植樹祭を実施した。
平成18年9月	公的施設の管理運営を民間に委託できる「指定管理者制度」を導入し、110の公的施設を民間へ管理委託。
平成18年9月	職員の交通事故、交通違反に対する処分基準を職員と共に見直し、飲酒運転および交通法令違反の撲滅に取り組む。企業事故を積極的に進め、9社と立地協定を締結し、雇用の拡大を図られた。
平成18年10月	安心・安全のまちづくりを呼びかけ、61団体の防犯パトロール隊が結成され、市内ほぼ全域をカバーできる防犯体制が整備された。その結果、犯罪発生件数が減少した。
平成18年10月	市視などの整理や自主財源の確保を図るため、「歳入確保対策本部」を設置。また、経営健全化計画を全庁的な体制のもと推進するため、「歳出対策本部」を設置。
平成18年10月	市民憲章等検討委員会の答申を受けて、「市民憲章」と「市の宣言」を策定。

「税金を安くしてほしい。」

「子どもと遊べる公園やイベントを増やしてほしい。」

「前田終止市長は1000人の意見に対して、次のとおり感想を述べました。」

住人

住人 佐々木 国昭さん

住人 藤井 亮さん

住人 橋本 真由美さん

住人 平八重 幸志さん

住人 平野 愛子さん

住人 萬田 正治さん

住人 内田 裕子さん

住人 佐々木 国昭さん

住人 板元 多津子さん

住人 久留須 重義さん

住人 森 実紀さん

住人 森 実紀さん



「鹿児島と言えば霧島」というぐらい知名度の高い名前が付いたことで、県外の人からの理解が得られやすくなりました。国分集人は若者が健全に遊ぶにぎやかなまち、周辺のまちは特徴をいかした静かなまちとしてバランスよく発展してほしいと思います。静岡県出身の私から見ても霧島市は間違いなくいいところをさらに伸ばし、市民が誇れるまちになってほしいです。



合併する前までは、近隣市町で演奏する機会は少なかったのですが、合併して、各地で行われるイベントなどに出演させていただけるようになって、多くの霧島市民の皆さんとふれあう機会が増え、ネットワークが広がりました。市内にはほかにもたくさんのお祭りやイベントがあります。霧島市を太鼓のまちとして全国にPRできれば、市だけでなく各団体が受け継ぐ伝統の活性化にもつながるのではと思っています。



曹友会はボランティアで夏祭りや花火大会での車の誘導、海岸の清掃、登山の誘導(付き添い)や救急隊などの活動をしています。合併し、人口や面積のうえで県下第2の大きな都市となり期待も大きく、これからは楽しみます。さらに飛躍してほしいと思いますが、犯罪発生率も県下で2番目に高いので、安心安全なまちになってほしいです。私も自衛隊防犯パトロール隊長、曹友会長として協力していきたいと思っています。



私は生まれも育ちも霧島市で、今も市内に住んでいます。霧島の自然が大好きだったので、新市の名前に「霧島」という名前が付いてとてもうれしかったです。このまちは、海や山、川などの自然が豊かで、私みたいな自然が好きなおもてなしのまちです。これからますます自然が豊かになり、全国に知られる「霧島」という名前と美しい自然を売りに、霧島市を発展させてほしいと思います。



私は北九州市の出身です。鹿児島大学の教授をしていたころ、満町の竹子地区の田園風景が気に入り移住しました。今は地域のかたと一緒に農業に取り組んでいます。霧島市は、いなかの良さも都市の良さもあり、魅力あるまちです。今後、霧島市が発展するためには、農村と都市の調和が必要だと思います。そのために農業をいかした農村と都市との交流を展開し、物が豊かなまちではなく、心が豊かなまちを目指してほしいです。



私は霧島市外出身で、就職してから霧島市内に住んでいます。霧島市には自然や温泉があり、とてもいいイメージを持っています。お客さまにも自信を持って紹介できます。空港に勤務して思ったことは、空港周辺の整備です。お客さまから空港までの交通手段を聞かれることがあります。また、近くで時間をつぶせる場所もよく聞かれます。空港を活用した観光のためにも、アクセスや周辺施設などの整備をお願いしたいです。



6つある商工会青年部も来年4月に1つになります。合併することで組織が大きくなり、相互の交流も深まりよかったです。これから霧島市全体の商工会青年部としてふさわしい事業は何かを第一に考え、話し合っていきます。私が所属する集人町青年部が取り組んでいる事業で「初午祭」がありますが、将来は市の一大イベントとして九州新幹線全線開通も見据えながら熊本、福岡でもPRをし、誘客を図りたいと思います。



これまで各種研修や組織活動を通じて学んできたことをいかし、畜産経営と新しい部門としての農産加工活動に取り組んでいます。旧市町の壁もなくなりつつあり、活動範囲が広がりました。その分、無理が生じたりと一長一短あります。これからの若い力がたまたまよい機会を捉えて、積極的にいるんなことにチャレンジはいいです。活気あるまちづくりにお互い元気で、今できるときに、今できることをしていけたらと思います。



私は横川で畜産をしています。自然に囲まれ、空気と水がきれいなこの地区は、とても畜産に向いていると思います。合併して畜産関係ではあまり変化を感じていませんが、今後に期待していることがあります。それは、「霧島」という名前です。霧島という名前は全国に知られ、とてもイメージが良いと思います。その名前を売りに「霧島牛」などのブランド化を進めていき、霧島市の農業発展につながってほしいと期待しています。



初代ミス霧島や地域ボランティア活動を通して感じることは、市民一人ひとりが観光大使となるようなまちづくりをしていくことが大切だと思います。県の中央に位置し、世界へもつながっていることがあります。都会では非日常的な物事が、ここ霧島では暮らしの中に溶け込んでいます。無い物ねだりをするのではなく、有る物をいかすことが重要だと思います。地域の資源をいかした空間に魅力を感じる市民がもっと増えることが理想です。

す人々がエンジンであり、その人々が描く夢がエネルギー。エコムーブメントを学ぶのに住民が発祥の地フランスまで出向いて勉強するなど、シンプルな取り組みに共感と驚きを覚えます。そのほか数々の実績があり枚挙にいとまがないほど。地域づくりに参加する皆さんが「素直さ、優しさ、懐かしさ」を心に持つことによって成功してきました。それは言い換えると「おもてなしの心」といえるかもしれません。そんな取り組みが「気が満ち溢れている」という感想につながったのだと思います。

発展というのは、古いモノを壊して、新しいモノをつくるという単純なことではありません。「だれのために何をするのか」というコンセプトがしっかりしていて、地域の人が「守りたい」という強い気持ちが生まれてこないこと、本当の発展は無理だと思いません。霧島市には第一級の自然と文化があり、「おもてなしの心」を持つ、すばらしい人が住んでいます。この心を霧島市全域に伝播させれば心が一つになり、地域づくりの新しいカタチがでてくるのではないのでしょうか。みんなで未来をデザインしましょう。

じゅうにんといろ

おもてなしの心
嘉例川駅のある集人町。ここでは長年「人づくり、夢づくり、まちづくり」をテーマに取り組んできました。地域に暮らす

合併して霧島市が誕生したわけですから、それまでは霧島市という概念すらなかったと思います。前ページの街角インタビューの結果でもわかるように、合併後のメリットを、すぐには答えられない状況かもしれせん。しかし、この広報誌が本年5月からリニューアルし「地域づくり」をテーマに7回連載してきました。第一線で活躍する専門家に霧島市の魅力を寄稿していただいたもので、霧島市に住んでいる人が見落としそうな魅力を解説しています。先月号の冒頭で「嘉例川駅には気が満ち溢れている」とありました。

これからは、地域の時代。地域の「人」こそが、最大の観光資源です。



千葉商科大学政策情報学部教授
宮崎 緑
Miyazaki Rie

初代霧島市長
前田 終止
Maeda Shunji

古きよきものと、
新しいものが似合う
ステキなまちですね。

元NHKのニュースキャスターで現在もジャーナリストとして活躍、
大学で教べんも執るなどマルチな才能を発揮している宮崎緑さん。
鹿児島に深いこだわりを持っています。

今回は霧島市の初代市長となった前田終止市長と宮崎緑さんの
霧島市1周年記念特別対談を企画しました。
牧園地区天空の森でのひととき、霧島市の魅力に話が弾みました。

宮崎 すばらしい自然に囲まれ
て、霧島っていいまちですね。

前田 霧島市は、海拔0mから
日本最初の国立公園である霧島
連山の最高峰1、700mまで
豊かで広大な面積があります。

宮崎 また自然だけではなく神
話からハイテクまで、歴史や文
化、企業などさまざまな表情が
あり、変化にも富んでいますよね。

前田 天孫降臨の神話や950
0年前の古代人の住居跡がある
上野原遺跡などがある一方、多
くの企業が立地するなど、歴史、
伝統、自然、高速道、空港など
バランスのとれたまちです。

宮崎 伝統を守っている部分と、
新しく生まれ変わっている部分と
する部分、これからの霧島が楽
しみですね。

前田 そうですね。新市・霧島
市は生まれたばかりですから、
今後の成長がおおいに楽しみです。
特に今年度は霧島ルネッサ
ンス元年と位置づけ、合併する

前の1市6町の歴史やまちづく
りを大切にしながら、息吹を吹
き込んでいこうと思っています。
宮崎 霧島は緑も多く、吸って
いる空気も一味違う感じがしま
すね。

前田 観光で来られたかたが
「山あり谷あり海あり川あり、
空気がおいしくて良い所です
ね」と言っていただけです。

宮崎 国内外を問わず訪れた観
光客は新たなお友だちだとい
うことを、以前伺いましたが、
前田 観光立志霧島ですから観
光客の誘客はもちろん力を入れ
ていきます。一方、団塊の世代
が700万人ともいわれていま
す。たくさんのかたがたに定住
移住していただけるように、み
んなで知恵を出し合って取り組
んでいるところです。

宮崎 このまちを今後どうして
いこうと考えていますか。

前田 今回の合併で新しい一
ページを開きました。先人たち

から受け継いだ貴重な歴史、伝
統、自然、文化など、守り育て
ていかなければならないもの、
一方では行財政や教育など改革
していかなければならないもの
の攻守を考えています。

宮崎 守るべきところと変えて
いくべきところ、不易流行とい
ったところですね。具体的に
はどういうことをするのですか。
前田 例えば、今を生きる私た
ちの責任として自然環境の豊か
さを次世代に受け継ぐ必要があ
ります。そのために、環境基本
計画を皆さんにお示し、次には
すべての河川に適応する清流保
全条例、ゴミのポイ捨てとか不
法投棄を許さない、そういうま
ちづくりに取り組んでいます。
もう一つ、観光などについて
も将来を見据えた基本計画を示
していこうと考えています。合
併したばかりですから、すべて
の面において堅実な計画を示し
ていきたいと考えています。

宮崎 今、動く時代ですから、
交流つてすぐく大事だと思いま
す。市長はご自身を動く広告塔
といわれているみたいですが。

前田 名刺も一工夫しているん
ですよ。市長の肩書きの下に広
報営業本部長と記し、名前は日
本語、中国語、韓国語、英語で

書いています。二つ折りになっ
ていて開くと中面が観光案内に
なっています。出張先では馬蹄
りや、黒酢、茶、藤、九面太鼓
霧島連山や温泉など霧島の魅力
が描かれたこの法被を着ます。
行くさきさきで霧島市を覚え
ていただくためにPRしていま
す。

宮崎 市長は市民を大切にして、
語らう会みたいなものもされて
いるようですが。

前田 市政は市民のためにあり
ます。その趣旨で市長就任直後
から「市長と語りもんそ会」を
展開しました。皆さんのご意見
を伺いながら一緒に新しいふる
さをつくっていくことが目的
です。また、それを聴きつばな
しにしない、問題解決のできる
役所を目指します。

宮崎 まさに市民の一人ひとり
が主役ということですね。

前田 そうです。市民の皆さん
に参加していただいて、一緒に
考えて協働していくことが大切
だと考えています。

宮崎 最後に市民の皆さんに
メッセージをどうぞ。

前田 私は全国モデルとなる
ような日本一の霧島市をつくり
たいという夢があります。その
ためには行政の活性化・効率化
を目指す取り組みが必要不可欠
です。市職員はもとより、市民
の皆さんの意欲を引き出し、小
さな成功を積み重ねながら積極
的なまちづくりの気運を盛り上
げていきたいと考えています。

宮崎 魅力あふれる霧島市が未
来に向けて大きく羽ばたこうと
していますね。



みやざき りえ
宮崎 緑
千葉商科大学政策情報学部教授

慶應義塾大学大学院修了。NHK「ニュー
スセンター9時」初の女性ニュースキャ
スターに就任、ジャーナリストとしての
経験を活かし、専門の国際政治学お
よび政策情報学に実学としての体系を
導入。東京工業大学講師、千葉商科大
学政策情報学部助教授を経て現職。また、
屋久杉と大島紬の保護に取り組み、
奄美パーク園長、田中一村記念美術館
館長を兼務。日本社会情報学会理事、
日本計画行政学会理事、国際食糧農業
協会理事。神奈川県教育委員等。



愛犬のイレーナと勝ち取った金メダルを前に

Kirishima topics 04

音だけを頼りに 金メダルを獲得

10月14日、15日に兵庫県で開催された第6回全国障害者スポーツ大会「のじくく兵庫大会」で、華人町の竹林寿子さんがサウンドテーブルテニスで優勝し、金メダルを獲得しました。

10年前から始めたサウンドテーブルテニスは、視覚障害者のために考案された卓球で、金属球が入ったボールを使用し、ネットの下を転がるボールの音だけを頼りに打ち合う競技です。

竹林さんは「優勝したことと全国大会で多くの人と出会えたことがうれしかった。これからの目標は、昨年完走した青島国際マラソンを今年も走ることです」と話してくれました。



調印を記念し握手を交わすユピテル工業株式会社の安楽社長ら

Kirishima topics 05

ユピテル鹿児島と 立地協定

車のセキュリティシステムなど車用品分野で業界トップを走るユピテル工業株式会社が、100%出資する「株式会社ユピテル鹿児島」を設立することが決まり、10月19日、霧島市と立地協定を結びました。

ユピテル鹿児島では無線通信機および電装品を開発から製品出荷までのすべての工程を行います。

新設工場は鹿児島臨空団地内の敷地6,000平方メートルに、1,570平方メートルの工場を建設し、来年5月に操業を開始する予定。従業員数は36人でスタートし、翌年度には約60人の雇用を予定しています。



肉用牛に対する強い思いを胸に抱く久留須くん

Kirishima topics 06

全国の舞台で 最優秀賞を受賞

10月26日、愛媛県松山市で開催された第57回日本学校農業クラブ全国大会に、横川町出身で鹿屋農業高校畜産動物学科3年の久留須康裕くんが出場し、意見発表部門(食料)で最優秀賞の農林水産大臣賞を受賞しました。

農業高校の甲子園と呼ばれるこの大会に、九州代表として出場し、「ドリーム・COW・トゥルー」と題して、肉用牛の飼育の楽しさや将来の肉用牛経営の夢を熱い思いで語りました。

久留須くんは「今回の受賞が大きな自信になりました。『優良牛を育てる』という目標に向かって努力したい」と話していました。



新しい道路の完成を祝ってくす玉割りをする関係者

Kirishima topics 07

県道豊後迫単人線 松永工区が開通

霧島地区と単人地区を結ぶ県道豊後迫単人線のうち、牧園町持松と単人町松永間の約6・2kmが完成し、11月8日、開通式がありました。

県は昭和49年から同区間の整備をしてきました。総事業費は39億円、総延長が約10km、所要時間は約15分短縮されるそうです。今回整備された部分は旧道の両側に家屋が密集し、移転が難しく、集落を迂回する形で整備されました。

地域住民ら70人が参加した式では、松永保育園児の演奏とテープカットなどの後、霧島警察署の先導で関係者らが通り初めをしました。

Zoom up Kirishima きりしま / かわら 版 !! POINT OF VIEW



記念式典で市の宣言などを市民の代表者らが発表した

Kirishima topics 01

霧島市の誕生 1周年を祝う

11月5日、霧島市誕生1周年を記念し、霧島市民会館で式典がありました。また、国分シビックセンター前市民広場では舞台発表や特産品販売などがありました。

式典では市民憲章と市の宣言の発表、姉妹都市の岐阜県海津市から千本松原の松苗の贈呈、ふるさと標語コンクールの表彰などがありました。また、俳優の柳生博さんが棚田の再生など自然との共生について講演しました。

市民広場では霧島神楽などの舞台発表や千人鍋の無料配布などがあり、多くの市民でにぎわっていました。



倒壊した家屋から負傷者を救出する自衛隊員ら

Kirishima topics 02

霧島山の噴火に 備える防災訓練

11月9日、霧島東中学校跡地で、合併後初めての大規模な防災訓練がありました。

訓練は霧島山の御鉢が噴火し、噴石や火山れきが落下、火砕流が発生、また、豪雨などによる土石流の発生も予想されるという想定で実施され、情報連絡、避難誘導、火災消火など災害応急対策の訓練をしました。

参加団体は消防局、消防団、自衛隊、警察署、地域住民など約800人。住民の避難に伴う炊飯支援訓練では、霧島地区地域女性団体連絡協議会のかたが炊き出しをしたり、土砂に埋まり車に閉じ込められた人を救出する訓練をしたりしました。



元回復のぬがらひの言葉に感きわまった様子の福島さん

Kirishima topics 03

自転車 日本一周を達成

霧島茶を全国に宣伝しながら自転車日本一周に挑戦していた横川町の福島龍猪さんが、11月2日、牧園総合支所にゴールしました。

元牧園町役場職員で茶振興に携わっていた福島さんは霧島茶の宣伝をしながら、夢だった自転車で日本一周することを決意。今年4月3日に自宅を出発し、九州から日本海側を北上、北海道を回り、太平洋側を南下するコース、約1万kmを7か月かけて踏破しました。

福島さんは「多くの声援が励みとなり、夢を達成することができました」と感慨深げに話していました。

や わらかな生命の時間 (井上慎一) Q&Aでわかる子宮筋腫安心読本 (竹内裕之) 最悪の事故が起こるまで人は何をしていたのか (ジェームズ・R・チャイルズ) ご飯と食べるイタリアン (藤沼由美子) 洋書スタイルな暮らし。ハンドメイドで。(ヨシザキセイコ) あかちゃんのごきげんがよくなる十二のわらべうたえほん (小林衛己子) 二重誘拐 (井上一馬) 十二星座の恋物語 (角田光代・鏡リュウジ) 犬坊里美の冒険 (島田荘司) タルドンネ月の町 (岩井志麻子) 真実真正日記 (町田康) 教室の祭り (草野タキ) まじよとチヨコレートの国 (藤真知子) 戦国武将がわかる絵事典 (山村竜也) ほーら、これで

お いい! (ジュリー・パシユキス) [国分図書館] 辛で年賀状 (小町谷新子) 治す・防ぐ・若返る健康医学事典 (日野原重明) 住宅ローンで絶対トクする本 (小栗悟) なぜ僕は理科を好きになったのだろう (柳田理科雄) 月下の恋人 (浅田次郎) 真鶴 (川上弘美) 寂聴と巡る京都 (瀬戸内寂聴) 森の写真動物記1、2 (宮崎学) クリスマスの子犬 (R・G・イントレイター) ほくにもそのあいをください (宮西達也) [軍人図書館]

「読む人も読まれる本もうれしいね」
今月の新刊。

戦国一孤独な男
— 山本勘助
堂門 冬二 著
孤高・孤独の武田の知将・山本勘助は大組織をどう行きぬいたのか。理解者である信玄とともに、新しい組織を打ち立てていく姿を(つつ)る。2007年度NHK大河ドラマ「風林火山」の主人公の実像に迫る書き下ろし歴史小説。

グルメ以前の食事作法の常識
小倉 朋子 著
ついやりがちな食事のマナーのタブー、迷う作法の初歩的Q&A、食べにくい料理のスマートな食べ方、どきどきに役立つマナーなど基本の知識216を収録。今すぐ役立つ、自信がもてる、恥をかかない外食マナーの正解読本。

旅するヤギはバラードを歌う
ジャン＝クロード・ムルルヴァ 著
失意して放浪のたびに出た歌の得意なヤギ、コルスビック。絶滅寸前のヤマネの子を預かったり、天敵のムナジロテンに追われたり、健忘症のニワトリに出会ったりと、次々に奇妙な出来事が…。おかしな動物たちの笑って泣ける物語。

トリクシーのくたくたうさぎ
モー・ウイレムズ 著
大好きな「くたくたうさぎ」がなくなった! まだきちんと喋(しゃべ)れないトリクシーは、必死になってぬいぐるみがないことをババに伝えますが、なかなかわかってもらえません。「くたくたうさぎ」はちゃんと戻ってくるのかな?

霧島市立図書館に
おいでください。

霧島市7か所の図書館(室)で本が借りられます。

- 国分図書館** ☎64-0918
① 9:30~21:00
② 12月29日~1月3日
特別整理期間/6月中の10日間
 - 軍人図書館** ☎43-7574
① 平日/10:00~19:00
土・日曜日・祝日/9:00~17:00
② 月曜日
12月29日~1月3日
(蔵書点検のため)12月12日(火)~15日(金)
 - 溝辺図書室** ☎58-3191
① 8:30~19:00
② 12月29日~1月3日
 - 横川図書室** ☎72-1596
① 9:00~17:00
② 火曜日・祝日
12月29日~1月3日
 - 牧園図書室** ☎78-3349
① 8:30~19:00
② 12月29日~1月3日
 - 霧島図書室** ☎57-0316
① 月・水・金/8:30~17:00
火・木・土/8:30~20:00
② 日曜日・祝日
12月29日~1月3日
 - 福山図書室** ☎56-2026
① 8:30~17:00
② 土・日曜日・祝日
12月29日~1月3日
- 【① 開館時間 ② 休館日】



ユニークな取り組みをする学校

英語・俳句・山村留学で学校と地域が活性化

霧島市立永水小学校
英語・俳句・山村留学



自然に囲まれ楽しく学ぶ永水小の子どもたち

霧島地区の永水小学校は児童数51人(男32人、女19人)の小さな学校です。今年、校舎が新しく建設されたばかりで、木がふんだんに使われ落ち着いた雰囲気の中で勉強ができます。同小の教育の特色として、英語と俳句があります。英語には3年前から力を入れており、他校よりも多い週2回の授業をしています。また、CIR(国際交流員)やALT(外国語指導助手)などから本場の英語を学び、今では、英語の劇を披露するなど、徐々にその成果が表れつつあります。

俳句は情操教育の一環として始められ、霧島の自然を俳句で表現することで霧島の良さ、地元の良さを再確認することも目的としています。子どもたちの交通安全などを呼び掛けた俳句が書いてある看板が地区内に設置されるなど、俳句の腕も上達しています。

山村留学で活気
永水小学校の大きな特色に「山村留学」があります。同小の山村留学は、学校と地域の活性化を図ることを目的として地域のかたが中心となり始めました。今では山村留学をしている

V O I C E

◎永水小学校
高橋宏一 校長

英語に力を入れるようになって3年目。今では、日常生活の中でも簡単な英単語が聞かれるようになりました。英語を学ぶようになってきた感じがします。この学校のもう一つの特徴である山村留学。地域のかたが中心となり、毎月、話し合いを行い、地域をあげて取り組んできたおかげで、多くの児童やその家族が留学を体験しました。このことは、学校だけでなく地域にも活性化をもたらしています。永水小学校は小さな学校ですが、地域のかたと一緒になって今後も盛り上げていきたいです。

学校も増えましたが、地域が中心となって始めたのは県内で同小が最初。今年で15年目を迎えて、これまで延べ128人が体験しています。現在も7人の生徒がいて、宮崎県や千葉県、海外からの児童もいます。

永水地区の山村留学推進会の上牧幸男会長は「山村留学を始め、その中からいろいろなネットワークやアイデアが生まれ、活性化につながっています。これからもみんなで協力して続けていきたい」と話していました。

きりしま
旬素材
食べてみよんせ。



こんにやく

Konnyaku



インドシナ原産のコンニャクイモ。収穫できるまでには3年の歳月がかかります。こんにやくは「胃のほうき」と呼ばれ、コンニャクイモに含まれる食物繊維のマンナンは、腸内清掃やダイエットにも効果的。今夜食べますか。こんにやく。

HOW TO COOK!

こんにやく【材料(10個分)】
コンニャクイモ……………1個(500g)
灰汁(あく)……………900cc
(市販の灰汁300ccを3倍に薄める)

【作り方】



① コンニャクイモを金だわしで皮を落とすように洗う(少し皮がついているくらいが良い)。イモはピンポン玉の大きさに切って、ジューサーにイモと灰汁を入れて混ぜる。
※必ずゴム手袋をつけて作業をしてください。



② ボールに移し、弾力がでるまで5分ほどかき混ぜる。手に水をつけて丸め沸騰したお湯で1時間から1時間30分煮る。

種芋から3年かけてようやく収穫できるんです。

この土地で私のコンニャクイモは育ちました。すり鉢の底のところですが私はここが好きです。



◎国分平山地区野平の 佐々木シズ子さん

甘酒にはいんげんをい

赤く色づいた木々に囲まれた棚田。「ここはすり鉢の底みたいですが、見えるのは空だけ」と嫁いだときに隣のおばあちゃんがほほ笑みながら言ったことを今でも覚えているという国分平山地区野平に住む佐々木シズ子さん(69歳)。

「私は農業で生きていくから結婚しない」と言っていた佐々木さんが国分黒石から嫁いで約40年。「子どものころから農業が好きで収穫の喜びのほうが大きくて仕事が好き」と思ったことはありません」と話す佐々木さんは結婚しても1人で深ネギ、白菜、大根を作り、そしてコンニャクイモは特産品販売所じょうもん市場に出荷し、そこで加工、販売されています。

腸内清掃とダイエット

昔、秋の収穫に感謝するほぜ祭りのころには、その年にできたもち米で甘酒を作っていました。そしてこの甘酒に欠かせないのがこんにやく。コンニャクイモの一生は約4〜5年で、1年ごとに大きくなり3年目でようやく収穫できます。コンニャクイモに含まれるマンナンと呼ばれる食物繊維は腸内清掃、ダイエットなどに効果があるといわれています。

刻みシヨウガとしょうゆをかけた刺身こんにやくは、甘酒の口直しとして切っても切り離せない存在です。皆さんも一度試してみてくださいか。

人の風景

THE SCENE
霧島に生きる

市内の小・中学生が寄せた霧島市の良さを表した作品295点。 ふるさと標語コンクール表彰者

これまでの霧島、今の霧島、そして未来の霧島。子どもたちが感じたまを標語にしました。

優秀表彰者

【小学生の部】

 青葉小3年 細山田 夏帆	 国分小2年 久保 結花	 国分小1年 下津 秀斗
 高千穂小6年 岡 和寿	 牧園小5年 内村 萌	 富隈小4年 丸鶴 翔太朗

【中学生の部】

 陵南中3年 谷 若奈	 陵南中2年 村下 希	 第一中1年 安永 佳奈
--	--	---

私たちの新しいふるさととなった霧島市。11月5日、霧島市誕生1周年記念式典で、「ふるさと標語コンクール」の表彰式がありました。市内の小・中学生が対象で、応募数は小学生224点、中学生71点から優秀表彰者9人、優良表彰者29人が選ばれました。このコンクールは霧島市を愛し、見つめ、このまちのよさを認識することで、市民一体となった活気あるまちづくりに子どもたちに参加してもらおうと企画されました。式典で発表された市民憲章、市の宣言を作成する市民憲章等検討委員会でもこの









標語を参考にしました。今回、ふるさと標語コンクールの審査員だった永井保雄さんは、「審査はふるさとの良さ、誇りを短い言葉で表現しているか、ふるさとへの思いを簡単に明瞭に表しているか、学年に応じた子どもらしさがあるかを考えて選びました。自然、歴史、文化など霧島の良さをよくつかんだ作品がたくさんありました。霧島の歴史を作っていく子どもたちには、あいさつをし、自然を大切にすることが子どもにもなってほしいですね」と話してくださいました。

優良表彰者

【小学生の部】

 国分北小2年 川畑 くる	 日当山小1年 宮原 みなみ	 宮内小1年 寺園 清矢	 塚脇小1年 上別府 晴夏
 宮内小3年 隈原 光	 富隈小3年 森 奈津美	 国分小3年 新谷 真由	 国分西小2年 西川 慧
 国分小5年 山口 夏奈	 福山小4年 新原 弘樹	 横川小4年 林 ひまわり	 国分小4年 清水 梨奈
 日当山小6年 井上 彩香	 永水小6年 中村 歩	 国分小6年 瀬戸口 皓紀	 小浜小5年 外 蘭 星

【中学生の部】

 舞鶴中2年 中 筋 絵 梨	 国分南中2年 富田 翔 梧	 霧島中1年 鎌田 翔 平	 舞鶴中1年 川畑 ほの香
 第一中3年 中 牟 田 旋	 日当山中3年 前屋敷 暢	 木原中3年 桐原 真也	 第一中2年 黒木 彩加

G Gender equality 〇男女共同参画

男女共同参画は日本社会の希望

・政策、方針決定過程の場に女性を参画することによって、新しい視点が提起され、さまざまな人の立場を考慮した政策の立案、実施が可能になる。職場における性差別が解消することによって、女性の労働力が確保されるだけでなく、男性にとっても働きやすい職場環境が確保され、多様性に富んだ職場環境が人々を活性化させることで企業活動も活発となる。家庭における男女共同参画が

促進されることによって、親子関係が改善され、男女とも子どもと関わる喜びを体験し得る。また、女性の家事、育児関係の負担が軽減されて、家庭と職場との両立が可能になり、少子化にも歯止めがかかる。地域社会の活動が評価されて男女共同参画が促進されることにより、人々は職場中心の生き方だけでなく、男女とも、多様な価値観に基づいて、地域活動、ボランティア、家庭生活、学習活動など、さまざまな生き方を自ら選択できる。

・国際的な動向を踏まえつつ男女共同参画を推進し、支援や発言を積極的に行うことによって、地球社会における男女共同参画にも貢献し、また、世界での活躍の場も拡がっていく。性差を否定したり、男らしさ、女らしさや男女の区別をなくして人間の中性化を目指したり、また、家族やひな祭りなどの伝統文化を否定することは、国民が求める男女共同参画社会とは異なります。

学的性別(セックス/sex)があります。一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別を「社会的性別」(ジェンダー/gender)といいますが、「社会的性別」は、それ自体に良い、悪いの価値を含むものではなく、国際的にも使われています。「社会的性別(ジェンダー)の視点」とは、「社会的性別」が性差別、性別による固定的役割分担、偏見などにつながっている場合もあり、これらが社会的に作られたものであることを意識していこうとする視点です。見直しが行われた具体例

- ・男女別定年制の撤廃、配偶者暴力防止法の制定、従来女性が少なかった分野(起業家、科学者、政治家など)への進出など
- ・見直しが必要な具体例
- ・男女の服装に関する違い、ひな人形・鯉のぼりなど

T Tax 〇税

税金は納期内に収めましょう

今月は「固定資産税3期」「国民健康保険税6期」「介護保険料6期」の納付月です。納期限は12月28日(木)です。口座振替の振替日は12月25日(月)です。

固定資産税に関する諸届出について

固定資産税は1月1日現在に固定資産(土地・家屋・償却資産)を所有されている方に課税される税金です。

【家屋滅失届】

・家屋の取り壊しをされた場合
次年度の課税台帳から取壊された家屋を抹消するための届出です。

平成18年中に家屋の取り壊しをされて、まだ届け出をされていないかたは12月までに届け出をお願いします。届け出が来年度になると、解体業者が発行する家屋取壊し証明書などが必要になり、手間がかかりますので、年内の届け出をお願いします。

【相続人代表者届】

・固定資産の所有者が死亡された場合
相続人の中から1人、遺産相

続が行われるまでの間、固定資産税の納税に関する管理を行っていただくための届け出です。固定資産の所有者が死亡されたら、まだ届け出されていないかたは届け出をお願いします。なお届け出がない場合は、相続人の中から市で任意に代表者をお願いすることになります。

※この届け出は不動産登記法の相続の手続き(法務局)や相続税(税務署)などとは一切関係ありません。

※いずれの届け出についても、法務局での滅失登記や所有権移転などの登記を済ませてい

る場合は、届け出の必要はありません。

〇問い合わせ先II税務課固定資産税係 ☎(64) 0902、各総合支所税務課

軽自動車税の課税保留について

軽自動車税は、登録の抹消がされないかぎり、原則として課税されますが、次のいずれかに該当し、課税することが適当でない認められるものについては、課税を保留することができます。

・滅失または解体され、何らかの事情で廃車の手続きができていないもの

・盗難などにより、現に自己所有がないもの

※お近くの交番か警察署にて盗難の届出が必要です。

・軽自動車や小型自動二輪などで車検の有効期限を経過し、車輛としての用途を廃止しているもの

・納税義務者が所在不明で課税することが適当でないもの

これらのケースに該当すると思われるかたご連絡ください。

〇問い合わせ先II税務課諸係 ☎(64) 0902、各総合支所税務課

H Health 〇健康増進

マタニティマーク



妊娠中、特に初期は、赤ちゃんの成長はもろろん、お母さんの健康を維持するためのとても大切な時期です。しかし外見からは、妊婦であるかどうかの判断がしにくいいため、配慮が得られないこともあります。まちや職場などで、このマークを付け

ているかたを見かけたら、「バスや電車などでは席を譲る」、「近くでの喫煙は控える」など、思いやりある気遣いをお願いします。(マークは厚生労働省のホームページからダウンロードできます。妊産婦のかたは小物などに添付してご利用ください。)

かごしま健康イエローカードキャンペーン

県民一人ひとりが健康でいきいきと生活できる「健やかな鹿児島」を創造するために、早世(早死)の減少、健康寿命の延伸

生活の質(QOL)の向上を目標に掲げ、平成13年に健康増進計画「健康かごしま21」が策定されました。計画期間の中間年度にあたる今年度、これまでの取り組みやその成果を検証し、中間評価が発表されました。

その結果、県民の健康について、運動量の低下や食生活の乱れなど生活習慣に課題があり、肥満者や生活習慣病患者が増加傾向にあることがわかりました。このような状態が続くと県民の健康水準が低下することが懸念されます。

内臓脂肪による肥満は、動脈

硬化の大きな要因となり、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病をひきおこしやすいといわれています。肥満の主な原因は、食べ過ぎや運動不足などの生活習慣です。生活習慣を改善することで、内臓脂肪を減らすことができます。

●内臓脂肪をためない食生活

- ・朝食をきちんととって、1日3回規則正しく食べる
- ・腹八分目を守る
- ・野菜をたっぷり食べる
- ・甘いものや油っぽいもの(脂質)、塩分を控える

●自分の適正体重を維持する食

事を量を知る

●内臓脂肪を減らす運動

- ・電車やバスを利用するときは、一駅、一停留所前で降りて歩く
- ・エレベーターやエスカレーターを使わず階段を使う
- ・家事でこまめに身体を動かす

●内臓脂肪をためないその他の生活習慣

- ・禁煙
- ・十分な睡眠をとる
- ・ストレスを上手に解消
- ・お酒は適量、週2日は休肝日

自分の生活習慣を見直してみよう。

さらに、狂犬病予防法第4条及び第5条の規定により、犬には鑑札や注射済票を着けなくてはなりません。万が一逃げ出してしまった場合も、鑑札や注射済票が着いていれば、その番号からすぐに飼い主を特定することが出来ます。

これらの法令の趣旨をご理解いただき、不幸にも処分される犬がこれ以上増えないようご協力をお願いします。

〇問い合わせ先II環境衛生課生活環境政策係 ☎(64) 0950

E nvironment 〇環境情報

簡易給水施設などの水質検査に対する補助金について

水道法の規制対象とならない施設については、鹿児島県の「飲用井戸等衛生対策要綱」により、水質の定期検査は1年以内ごとに1回行うことが望ましいと定められています。

そこで、市では衛生確保対策の一環として、このような井戸などの水質検査を促進するため、補助金を交付する制度を創設しました。

補助金の交付を希望されるか

たは必ず登録が必要となりますので、検査を希望されるかたは必ず登録をお願いします。登録用紙については、環境衛生課および各総合支所市民課の窓口で配布します。

なお、合併前に登録済みのかたについても、再度登録が必要ですので、ご注意ください。

補助金の額については、検査料(実費)の2分の1以内になります。

また、検査実施時期および検査機関については、登録用紙を提出していただいたかたへ後日通知します。

〇問い合わせ先II環境衛生課生活環境政策係 ☎(64) 0950

犬の行方不明の届出について

最近、飼い犬が逃げ出して行方不明になった、犬が迷い込んできたなどの届出が増加しています。

飼い主が不明の犬が捕獲された場合、本庁か捕獲された地区の総合支所で2日間公示されたあと、牧之原畜犬管理センターで処分されることになります。犬が逃げ出して行方不明になったら、すぐに行方不明になった

犬の特徴や飼い主のかたの連絡先などを環境衛生課や最寄りの総合支所市民課までお知らせください。また、保健所や警察署へも同様に連絡をしてください。迷った犬の情報が寄せられたり、特徴が酷似した犬が捕獲されたりした場合、飼い主のかたへ連絡いたします。

また、鹿児島県動物の愛護及び管理に関する条例第12条の規定により、犬は原則としてけい留して飼わなければなりません。犬が逃げ出して他の人に迷惑をかけたか、大切な犬が行方不明になったら、

しっかりとつないで飼いましよ。さらに、狂犬病予防法第4条及び第5条の規定により、犬には鑑札や注射済票を着けなくてはなりません。万が一逃げ出してしまった場合も、鑑札や注射済票が着いていれば、その番号からすぐに飼い主を特定することが出来ます。

これらの法令の趣旨をご理解いただき、不幸にも処分される犬がこれ以上増えないようご協力をお願いします。

〇問い合わせ先II環境衛生課生活環境政策係 ☎(64) 0950

M E D I C A L L E C T U R E

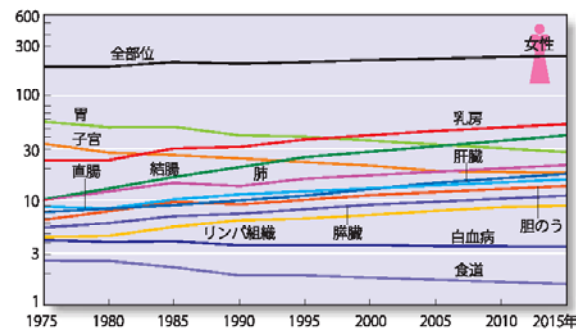
やさしい医療講座

霧島市立医師会医療センター
放射線室／平賀 真雄・塩屋 晋吾



現在、日本人女性がかかるがんの中で、最も多いのは乳がんだと知っていますか。乳がんにかかる人は、40〜50歳代の若い女性に特に多く、その割合は年々増加し、今では23人に1人が乳がんにかかるといわれています。その理由として、ライフスタイルの欧米化が重視されていますが、欧米と比較して異なるのは検診受診率の違いです。欧米では乳がんにかかる人は多いのですが、乳がん検診の受診率が約80%と高く、結果的に死亡率は減少傾向にあります。一方、日本の乳がん検診の受診率は、平成16年のデータで11・3%（うち6・7%は視触診単独によるもの）とずいぶん低いのが現状です。乳がんは、早期に発見・治療をすれば約95%と高い確率で治るがんといわれています。

他人ごとになっていませんか？



検査にかかる時間はおよそ15分程度です。なぜ乳房を圧迫して撮影するのかというと、乳房は立体的で厚みもあり、そのまま撮影すると乳房内の組織（乳腺や脂肪、血管など）の重なりで、実際に病変があっても写し出されることがあります。そこで圧迫することによって乳房内の組織が重なり合うことなく鮮明に写し出されるように、現在、乳がん検診に対する啓発活動がテレビやラジオなどを中心に盛んに行われています。日本では従来から視触診による検診が行われてきましたが、それでは病変の見落としが多く不十分で、「有効性を示す根拠は必ずしも十分でない」（旧厚生省「がん検診の有効性評価」研究班）ということで、欧米諸国で有効と評価されているマンモグラフィと視触診を併用した検診が平成15年から導入されました。



マンモグラフィ検査で撮影された乳がん

さて、ここで乳がんの早期発見に大いに役立つマンモグラフィ検査について説明します。マンモグラフィ検査とは、乳房を専用のX線装置で撮影する検査のことです。左右の乳房を挟みながら圧迫して、それぞれ上下方向から1枚ずつ、斜め方向から1枚ずつの合計4枚撮影します。

マンモグラフィって…

さて、ここで乳がんの早期発見に大いに役立つマンモグラフィ検査について説明します。マンモグラフィ検査とは、乳房を専用のX線装置で撮影する検査のことです。左右の乳房を挟みながら圧迫して、それぞれ上下方向から1枚ずつ、斜め方向から1枚ずつの合計4枚撮影します。

医療センターでも受診できます

当院でも今年の4月から乳がん検診を開始しました。最新式のマンモグラフィ装置を導入し、撮影室は受診者のかたにリラックスして検査を受けていただけるように温かい雰囲気の一部屋に改装しました。また、撮影を担当する技師は認定資格を取得しており、質の高い医療を提供できるよう心がけています。

乳がんは、やさしいがんです。

これは本年度のピンクリボンデザイン大賞コピー部門最優秀賞です。女性のみなさん、勇気を出して乳がん検診を受けましょう。



温かい雰囲気の撮影室

縄文から今を想う



郷土史への扉

今年の秋、霧島田口にある「真田原遺跡」から多くの土器・石器などが発見されました。

真田原遺跡は、霧島連山を一望できるとても景色の良い場所にあり、日本最古の水田といわれる「狭名田の長田」の近くにありまます。

約六四〇〇年前（縄文時代）に、屋久島と開聞岳の間にある鬼界カルデラが大爆発しました。この火山灰はオレンジ色をしていて、掘ってみるととても厚い層になっています。この層の下には、硬くて青く、厚さは二センチほどの火山灰（霧島の火山灰）の層が出てきます。そのすぐ下から、黒曜石で作られた矢じりや、塞ノ神式土器といった縄文時代早期後葉の土器が見つかりました。これにより、この遺跡の辺りには、約七五〇〇年前に人が住んでいたことが分かりました。

今回調査した所からは、住居跡のようなものは発見されませんが、たぐさんの遺物が出土した地点から北の地点に行くと、地表面から約六メートル下、薩摩火山灰層という、約一万一五〇〇年前に桜島が爆発したときに噴出した火山灰の層の層から、「落とし穴」が見つかりました。ちょうど谷になっているところで、そこに穴を掘り、ケモノを追い込んで捕まえていたのでしょうか。

さて、先に黒曜石で作られた矢じりが出てきたと紹介しましたが、黒曜石というのは旧石器時代から全国的に利用された石器の代表的な素材です。黒曜石のかたまりを割ると、ガラスを割ったように鋭くなり、肉なども簡単に切ってしまう、とても役に立つ石なのです。しかしながら、黒曜石はそう簡単に手に入るものにはありません。限られた所しかとれないのです。しかも、見つかった黒曜石の中には、大分県の姫島という所ととれる灰色の黒曜石も見つかっています。なぜ大分県の石が霧島で発見されるのでしょうか。縄文時代の人々がどのような生活をおくっていたのか想像してみてください。

今、出土した土器のかけらを少しずつつなげていきます。つなげていくと、とても大きな土器が二つできていきます。まだはつきりとは分かりませんが、直径四〇センチ以上はあるのではないかと思われます。他にも、火を利用して調理したと考えられる「焼け石」、周囲の畑からは、木の実などをすりつぶしたのではないかとと思われる「すり石」や「石皿」も見つかっています。もしかしたら、とても大きな



遺物出土状況

な遺跡かもしれない。

霧島市内には縄文時代の遺跡がたくさん存在します。誰もが知っている国分の上野原遺跡がその代表です。十三塚原や春山原、真田原遺跡の近くにある牧園町の界子仏でも遺跡が見つかっています。市内の台地上にはたくさん縄文時代の遺跡があり、そこではさまざまな生活が営まれていたのです。

このように、縄文時代の人々と我々とは、とても身近なものなのです。このような発見を通して、故郷・霧島市を見直してみるのはいかがでしょうか。

文責：坂

お知らせ

みやまバレエ ガラ公演

「観て」「感じて」「体験して」そして、また少し「世界」が近づく。世界から、トップダンサーが集まります。

・日時 12月28日(木) 午後2時開演

・場所 みやまコンセル(主ホール)

・出演 黄凱、長田佳世、田中ルリ、邵智羽、安川千晶、藤岡あや、秋定信哉、瀬川哲司、原健太、藤間蘭黄、ほか

・曲目 ジゼルより、くるみ割り人形より、パドカトル、ほか

・入場料 指定席4,000円、自由席一般3,500円、自由席高校生以下2,000円

◎問い合わせ先 みやまコンセル ☎(78) 8000
http://www2.synapse.jp/miyama

年末年始の交通事故防止運動が実施されます

・期間 12月22日(金)～1月10日(水)

・スローガン 年末年始、マナーアップで事故防止

・重点

1 高齢者の交通事故防止
2 飲酒運転の根絶
3 夕暮れ時・夜間における交通事故防止

◎問い合わせ先 市民課交通防犯係 ☎(64) 0901

に居住の小・中・高校生・一般(大学生)

・実施時間 前段、午前10時～(幼・小1～4) 後段、午前11時10分～(前段以外)

◎問い合わせ先 霧島市国分書道会 ☎(45) 1543

新春泳ぎ初め

ミューンヘンオリンピック
金メダリスト田口信教氏来場
福山で毎年恒例となっている新春泳ぎ初めに、ミューンヘンオリンピック(100級平泳ぎ)金メダリストで鹿屋体育大学の田口教授を招いて新春の海で模範泳法があります。泳ぎ終了後は教授を囲んで子どもたちとのトークを予定しています。

・日時 1月1日(元旦) 午前10時

・場所 福山町福山海岸(福山中学校下)

・交流会 午前11時30分、旧田中家別邸

◎問い合わせ先 福山総合支所 総務課 ☎(55) 2111

第21回霧島始良地区書初め席書大会

・日時 1月5日(金) 午前9時30分～正午

・場所 国分公民館3階

・受付 当日3階ロビー

・参加資格 霧島市・始良郡内

霧島市新春賀詞懇談会

・日時 1月5日(金) 午後6時開会

・受付 午後5時30分

・場所 ホテル京セラ

・会費 5,000円(税込み)

・主催 霧島商工会議所

※チケットは商工会議所で販売しています。

◎問い合わせ先 霧島商工会議所 ☎(64) 0926

2007年霧島市単人町商工会新春賀詞懇談会

・日時 1月12日(金) 午後6時開会

・受付 午後5時30分

・場所 ホテル京セラ

・会費 5,000円(前売りチケットになります)

※チケットは単人町商工会で販売しています。

◎問い合わせ先 単人町商工会 ☎(42) 2128

門松カード募金にご協力を!

門松カード募金は、自然の愛護とみどりの育成など緑化意識の啓発を図ることを目的として実施されています。みどりに対する深いご理解と、温かいご支援をお願いします。

●門松カードの募金の実施方法
財団法人がこしまみどりの基金が募金実施主体で、みどり推進協議会が窓口となります。(2枚1組20円)

●募金による益金の使途
益金は市民の緑化に対する意識の高揚を図るとともに、うるおいあるまちづくりを進めるため、緑化の普及啓発運動、公民

消防出初式

平成19年霧島市消防出初式が行われます。

・期日 1月6日(土)

・パレード 鹿兒島地方法務局霧島支局西側陸橋下(お祭り広場) 午後0時20分出発

・場所 国分シビックセンターお祭り広場

※雨天の場合は、霧島市民会館で午後1時から式典のみ行います。

☆統一標語「消さないで あなたの心の 注意の火」



◎問い合わせ先 消防局消防団係 ☎(64) 0119

霧島市立医師会 医療センターの年末年始診療案内

・休診 12月29日～1月3日
(ただし救急患者についてはこの限りではない)

※小児科・内科夜間救急診療

・受付時間

- 12月29日(午後7時30分～10時30分)
- 12月30日～1月3日(午後6時30分～9時30分)

◎問い合わせ先 霧島市立医師会医療センター ☎(42) 1171

関平鉱泉所 年末年始の休業

・関平鉱泉所
12月31日～1月2日

・関平温泉(入浴)
12月29日～1月3日

◎問い合わせ先 関平鉱泉所 ☎(78) 2355、関平温泉 ☎(78) 4012

水道メーターの検針にご協力を

水道料金の請求のために、毎月一定の時期にメーター検針を実施しています。

次のことにご協力ください。

募集

① メーターボックスの中に土やごみがたまらないよう、きれいにしておいてください。

② メーターボックスの上に鉢植えやプロックなど、物を置かないでください。

③ 家屋の増改築や造園のときにはメーターボックスが室内や床下・車庫の中などにならないようご配慮ください。

④ 犬は、メーターボックスおよびメーターボックスまでの通路から離れたところにつないでください。

ご協力をお願いします。

◎問い合わせ先 水道部管理課 業務係 ☎(42) 3500

平成18年度 冬期海外派遣事業参加者募集

文部科学省所管の財団法人国際青少年研修協会では、冬期海外派遣事業の参加者を募集しています。

体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。

・内容 ホームステイ・語学研修・異世代交流・教育現場見学・ボランティア体験・文化交流会・地域見学など

相談

ごそんじですか! 検察審査会

「交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない」このような不満をお持ちのかたは

講座

パソコン講座

鹿兒島県人材育成センターではパソコン講座の受講生を募集します。

●初級者のパソコン基礎講座
・期間 1月15日～2月6日(毎週月・火)

・日数 8日

・定員 20人

●対象者 マウス、キーボードの操作ができる人

●初級者のエクセル
・期間 2月19日～3月2日(毎週月・水・金)

・日数 6日

・定員 20人

●対象者 マウス、キーボードの操作ができる人

※いずれも時間は午後6時30分～8時30分、受講料は7,000円です。

男女共同参画公開講座

講演「いま、ひとりひとりができること」

◎申込 問い合わせ先 鹿兒島県人材育成センター ☎(47) 3090

「男女共同参画ってどういうこと?」あなたの疑問を解決する男女共同参画公開講座。一緒に未来のことを考えてみませんか?

・日時 1月13日(土) 開場午後1時、開演午後1時30分～3時30分

・会場 かしま県民交流センター1中ホール(鹿兒島市山下町14-50)

・講師 渥美雅子さん(弁護士「女性と仕事の未来館」館長)

多彩な弁護士活動の中でも、家族、相続、DVなどの問題を得意とし、人生相談の回答者として柔軟な考え方で歯切れの良い回答で人気を博している。

・申込 1月5日(金)までに、FAXまたは電話で、名前・住所・年齢・電話番号・参加人数をお知らせください。

◎申込 問い合わせ先 企画政策課男女共同参画推進係 ☎(64) 0914 FAX (47) 2522

8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが
50円切手をお貼りください

◎ご氏名
フリガナ _____

年齢 / _____ 歳 性別 / _____ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル _____

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□ _____

電話 (_____) - _____

霧島市役所
広報広聴課 行
(No.24/2006.12)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

PRESENTS

読者プレゼント
霧島
広報きりしま
12

昨年春のことでした。住民参加型ミュージカル「ひかるの夏」に娘(当時小5)が出演させていただけることになり、8月の本番まで毎晩準人町まで通う日々になりました。ミュージカルをバックアップする団体はやと創造舞台、「私は横川町に住んでいますが入ってもいいんですか」という不安に「もちろんですよ」とあたたかい答えが返ってきました。この出会いにより私も娘も大きく人生が変わりました。はやと創造舞台は12月20日に霧島市民会館である高橋忠史さんの1000日連続ライブファイナルに向けて企画やチケット売りに日々頑張っています。どうぞ当日の

私の熱い仲間をぜひ見てください。(蓮の花46歳女性)

娘さんのミュージカルがきっかけではやと創造舞台と出会ったんですね。すばらしい仲間との出会いがあり、その後、一生懸命活動されているようすが、高橋さんのライブが成功裏に終わるといいですね。

4月に垂水市から引越してきました。現在の地まで1時間半かかりました。4月・5月の寒さに驚きました。夏の間、夕方、夜の涼しさは格別、冷房のない我家でも快適な睡眠をもてました。11月に入り



Readers Voice

読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



Community

急に涼しくなりビックリ。朝日のさす所の田んぼの刈り後から湯気がたつてきます。しかし、これから先の寒さ、冷たさが心配……。霧島連山、あちこちの温泉、ひなびた駅舎など霧島市を楽しみます。広報からますます目が離せません。(Y・M 58歳女性)

私たちが取材であちこち回りますが、面積の広さを実感します。高低差もあり、温度もかなり違うようです。夏は涼しくよかったですね。これから先、寒さが心配でしょう。でも大丈夫です。霧島市にはたくさん温泉があります。市内名所巡りで体の芯まで暖まってください。

1周年記念イベントに参加いただきましたありがとうございます。柳生博さんの記念講演は、多くのことを学ぶことができました。柳生博さんの講演は、多くを学ぶことができました。柳生博さんの講演は、多くを学ぶことができました。柳生博さんの講演は、多くを学ぶことができました。

今、世間をさわがせているいじめ問題、若者の自殺、いや責任ある立場におられる中高年の自殺など、関係者も頭をかかえていらつしやることと思います。私もいじめに会い、学校に行きたくない泣いて苦しかったことがあります。今思えば自分が弱かったなあと、思います。結婚して母になり、いろ

11月5日、霧島市誕生1周年記念イベントに参加しました。柳生博さんの「森に学ぶ、森に生きる」の講演はとて素晴らしい深い感銘を受けました。その後、イベント広場で見学し、丁度お昼だったので千人鍋をいただきました。すばらしい1周年記念に参加して本当によかったです。年配のあなたがたが多かったので随所にイスを設けていただけたらと思うところでした。(明華58歳女性)

ました。自然が好きだし、食べることに大いに興味があり、おもしろい記事が満載でした。お知らせコーナーも必見！これからは、税金の無駄使いにならないように、きちんと目を通したいと思います。次号がまちどおしい！と言わせるような広報誌の出来を期待します。(牧之原のおこじよ52歳女性)

んな経験をし、少しずつ強くなってきました。若者たちよ、今は苦しくてもあなたたちには未来があるので。慈しみかわいがって育ててくれた親がいるのです。まわりの人の悲しみは、はかりしれません。「苦あれば楽あり」と信じて生きていきましょう。(中年パワーで頑張っている48歳女性)

このごろいじめを苦にした自殺者が全国各地で連鎖的に出ていますが、若者の死は心が悼みます。大変深刻で「学校や家庭、地域住民がサインを見逃さず素早い対応が必要」と言われていますが、おっしゃるとおり自身も少しづつでも強くなることも大切なようです。家族のため、みんなのために負けずに頑張ってください。

ふるさとはいいですね。こちらに來られて12年、やさしく、すばらしい友人を持たれ、よかったですね。つらく苦しいときこそ、心配し、励ましてくれる友人の存在と、ありがたさを強く感じます。一日も早い回復を願っています。

「広報きりしま」の紙質は、古紙配合率100%（再生紙）を使っております。大型店舗にも広報誌を置いていますが、配布数の約8割はかけている状況です。「広報きりしま」は、1冊約50円で毎月47,000部。また、「お知らせ版」は1冊約28円で発行しております。読者の声を聞くコーナーを設けるなど、住民参加を取り入れ「親しみのある、見てもらって読んでもらえる広報誌」を目指しており、ページをめくったときの印象度、好感度も考慮しておりますので、ご理解をお願いします。

このほか、22通のお便りがありました。ありがとうございます。プレゼントは5人のかたに配送しました。

※ハガキには住所・氏名・年齢などを必ずお書きください。

ひとつべこじっくい

◎坂口 行治

手づくり!【ブルー・ストリーム号】



眼下には朝霧に浮かぶ桜島、北東にそびえるのは湯けむり上る霧島連山。鹿児島空港から朝8時を前にして純白の飛行機が東の青い空へ吸い込まれていく。去る11月30日(文化の日)の、まぶしい朝日と、すがすがしい情景。夢と希望に満ちた「人輝

くまらみぞべ」を趣旨とした、第25回霧島市湯辺ふるさと祭りが上床公園で開催された。そんな大勢の人でにぎわう祭りに、私も手づくり飛行機「ブルー・ストリーム号」の展示で参加させていただいた。大きさは全長6メートル。その飛行機の

組み立てから展示までの間には、さまざまな質問が。『いいは、まっごちっことやろかい? (ほんとに飛ぶんですか)』『木製のてっぺんはいいじゃない? (手づくりだそうです)』『隣のお父さんから『じゃいげな(だそうですよ)』、周りの人からも『はいで! はいで! (そら、なん)』

にぎやかなムードのなか、4年半かけて作成した手作り飛行機も(木製の羽布貼り・低翼・単座・尾輪式)翼と胴体を接続し組み上げる。さあ、試運転を含めたお披露目です。飛行機の組み立て、展示説明のボランティアには大学生の二男を助っ人に呼びました。第44回技能五輪全国大会福岡県学生代表ノメカトロニクス部のイベントを終えての参加。忙しい思いもしましたが、久しぶりの故郷霧島で良い思い出となったようです。毎年、鹿屋航空基地でイベント「エアームモリアルINかのや」

が行われています。そこで飛行機展示をさせていただき、今年の春で4回目の参加。7~8万人の出入りにぎわう大イベントで、アクロバット機と共に世界で1機のオリジナル手づくり飛行機代表で展示しました。プロのファイターパイロットも木製のスポーツ機には毎回驚きの様子。約300人の子どもたちを操縦席へ案内、子どもたちからは素朴な質問が次々に飛び出します。コックピットに座り、親子でのスナックは一日中好評。未来のグッドラックのポーズは頼もしい限りです。

故郷は曾於市財部町。霧島益地上空で時折学校の帰りに、訓練学校の赤い飛行機(ポナンザ)が旋回上昇を繰り返して飛行しているのを目にし、飛行機への夢が動き出しました。上京して飛行機からヘリコプターまでの上級整備士と、操縦士の資格を取得し、7種類の実地試験を経験しました。習得した自信と価値観、そして大切な仲間への応援は貴重な財産となりました。そして、それらの知識・経験は、整備士やパイロット・客室乗務員の養成に微力ながら還元できま

した。貴重な保存航空機を維持し、未来へ羽ばたく子どもたちに身近な空への夢を紹介、本物の飛行機を校庭で組み立て「航空教室」も継続して行きます。これからも桜島の噴煙のごとく、多岐にわたる可能性に果敢に挑戦する若者にエールを贈ります。霧島市の豊かな自然、悠久の歴史を残す環境には、家族の健康や子どもたちの成長にも大いに影響を受け、はぐくまれ現在に至っています。霧島人として「今やれることをできることから」、積極的に社会貢献・地域貢献できればと思っています。

Profile



さかぐち ゆきはる(53) / (国分松木町在住) 昭和27年、曾於市財部町生まれ、伊藤忠航空整備(株)ジャムコ)から航空人となる。民間および官庁機の重整備・飛行検査担当/政府専用ヘリ組立支援ほか1等航空整備士・教官/赤十字飛行隊員歴任航空機保存ボランティア立ち上げ。趣味はフライトを含む飛行機ヘリ全般、油絵、写真、フィッシングなど。



おたより 待ってます

この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださった方の中から特産品詰め合わせを5人の方にプレゼント。応募締切は12月18日(月)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

PRESENTS

横川町特産品販売協議会から横川町特産品(加工品やしいたげ、紅茶など)をプレゼントします。



平成11年に結成された横川町特産品販売協議会。平成12年にオープンした横川物産館「よいやんせ」で、横川名物の丸岡漬けやハリハリ漬け、豚味噌、ふくれ菓子などの手作り商品のほか、地元旬の野菜や紅茶、緑茶などを販売して横川町の特産品をPRしています。

◎問い合わせ先=横川物産館「よいやんせ」 ☎(64)6088
営業時間:午前8時30分~午後6時(4/1~10/31まで)、午前9時~午後5時30分(11/1~3/31まで)

市民ギャラリー 催し物情報

(国分シビックセンター1階)



◎12月

- 『第9回 始良地区児童生徒図画作品展』(6日~14日)
- 『いろは歌展』国分郷土館収蔵品展(5日~19日)
- 『あすなる会絵手紙展』【主催:あすなる会】(20日~25日)

◎1月

- 『第21回 書初め席書大会』【主催:霧島市国分書道会】(5日~15日)
- 『アメリカフラワー展示』(9日~15日)
- 『始良伊佐地区 高校美術・書道・写真展』(16日~25日)
- 『日本画展』【主催:日本画会】(27日~2月7日)

※ 主催者の都合により変更される場合があります。

◎問い合わせ先=文化振興課 ☎(64)0990

市長コラム 前田 終止

マニフェスト

マニフェストとは公約のことなのですが、今までの公約とは全く違うものです。大きく違うところは数値目標などを明確にした「具体的政策集」という点です。それにひきかえ、今までの「選挙公約」というのは単なるスローガンの域を出ませんでした。「住みやすいまちをつくります」など、耳当たりのいい言葉を並べるだけでした。私も市民の皆さんにマニフェストを示して当選させていただいたわけですから、進捗状況には神経質にならざるを得ません。この広報誌の4・5ページにある「1年間の歩み」には、マニフェストの6割強が網羅されています。

先だって上京した折、マニフェストを提唱した三重県前知事の北川 正恭氏とお会いしました。各地の首長さんがマニフェストを掲げ当選し、その後、市民の皆さんから達成度を採点された結果、50点を取るのに四苦八苦しているとのことでした。政治の世界は頑張りて当たり前。少しでも方向性を間違つと厳しい批判が生まれるのは当然と受け止めています。私も各地の首長さんに負けないよう、マニフェストの達成度を高めていきたいと考えています。